

会員が主役の支部活動をすすめましょう

## さかいわ支部ニュース

さかいわ 坂井輪 仲間の輪

2021年4月 NO.179

さかいわ支部長 渡辺 豊（小新西）

新潟勤労者医療協会 坂井輪総支部

卯月 他山之石 可以攻玉



写真左は沢海の代官所跡の碑です。慶長15年（1610）この地は新発田藩主溝口秀勝の二男善勝が知行地を分けてもらい14000石の大名となり立藩しました。ここには小さいながら城郭も建てられました。その後養子として来た4代目藩主の時、家臣との間で御家騒動が勃発し、貞享4年（1687）沢海藩溝口家は改易、領地没収され幕府領となり代官所が置かれました。

宝永4年（1707）には旗本小浜（おはま）行隆が6000石の知行を受け、幕府代官所であった所を引き続き使用し旗本陣屋としました。その後小浜氏は7代を数え、幕末を迎えました。明治になり陣屋跡には浄土真宗の光圓寺が移転し、現在に至ります。

写真右は曹洞宗の大栄寺です。このお寺は

曹洞宗の僧侶養成機関としての役割を担っています。ここで修行し曹洞宗寺院の住職になることができます。境内も広く、鐘楼もあり一見の価値があります。勿論檀家も墓地もあり、沢海溝口家の菩提寺にもなっています。

さかいわ支部では5月、ここ沢海の街あるきを行ないます。マスクと手洗いに気をつけて地域の歴史を訪ねてみませんか。詳しくは別紙案内をご覧ください。

表題は詩経にある「他山の石、以って玉を攻（みが）くべし」です。わかりやすく言うと「人のふり見て、わがふり直せ」です。ある政党の幹事長が発言し話題になっていたのを選んでみました。今年は中国の古典をひもといてみます。

裏面に民医連の月刊誌「いつでも元気」の記事「お金をかけない健康法」を転載しました。皆さん「いつでも元気」誌を読んでみませんか。見本誌は渡辺か友の会事務局へ。